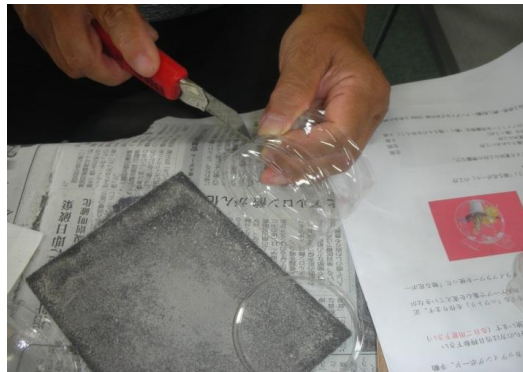


工作会 活動記録〔2019(R元)年4月〕報告書

報告者:大地 敬三

行事名	工作会研修「カラクリ工作」(とことこニワトリ)・エコ工作(廻る花ボール) 担当 全班
実施日時	2019年 7月 31日(水曜日) 9時30分 ~ 15時10分 天候:晴れ
場所	売布ぷらざこむ1 2F 21号会議室
参加人員	MNC 31名/一般 0名
参加者氏名	フリー:大地 (1名) 1班 :宮川、橘、吉田、澤井、中村(幸)、荒井、鹿本 (7名) 2班 :松生、小童、多田、田中、森本、西岡、牛塚、竹内、松本、木村(良) (10名) 3班 :坂本、永田、飯盛、沼田、中尾、西島、永野、香川、新宅、石原、上條、石堂、東田 (13名) 計31名
報告事項	<p>午前:専任幹事より、・昨年11月甲山ファミリー自然教室に参加した子どもと保護者のお礼メールの紹介・本日の工作について説明の後、製作に取りかかる。</p> <p>カラクリ工作は「とことこ」と坂を下る「とことこニワトリ」作り。蒲鉾板か桐板に図面を取り、寸法通りに切り、穴を開け、接着するのがポイントです。切断が1つめのポイント。なかなか真っ直ぐに切れず、切り口が斜めになったり、線からずれたりと苦勞されたようです。パーツが出来ると、動くほうの「足」と半円の「胴」の穴開け。水平(真横)に竹ひご(爪楊枝)が通るように開けるのが2つめのポイント。3つめのポイントは、両面テープでパーツを仮固定し、「頭」と「尾」を前後上下に動かしながら、重心を変えていき、坂を「とことこ」と上手く動く位置を見つけるところです。記録者も最初に製作した時は、コツがつかめず、2~3時間ほど悪戦苦闘したことを思い出しました。皆さんも苦勞されましたが、その分、「とことこ」と下った時の笑顔がよかった。最後にボンドで固定しますが、少しずつ重心がずれますので、動くほうの足に重心がかかるように微調整して下さい。</p> <p>11:45-12:15 工作会の幹事・班長/副班長(運営委員会)・昼食</p> <p>午後:</p> <p>12:30-13:15 午前の作業の継続</p> <p>13:15-14:10 エコ工作「廻る花ボール」。夏らしく、風で動く、円形ペットボトル(輪切りを3、羽根3)とドライフラワー(空コヒーフレッシュ容器・生け花用給水ホヅに生ける)を使ったエコ工作「廻る花ボール」です。1時間足らずで可愛らしい作品が完成しました。風を受けて廻る姿が涼しげ。</p> <p>14:10-14:40 班会議と準備 14:40-14:55 後片付け</p> <p>14:55-15:10 まとめ・連絡事項…今後の予定(8/3 ぷらざこむ親子工作・8/21 大社公民館)など</p> <p>工作会写真 作業風景</p>





作品 廻る花ボール

とことこニワトリ



まとめ
感想

猛烈な暑さで外出を控えられたか、急なお休みの方もおられました。
 作業は、「鋸挽き」がなかなか難しかったようです。「ノコギリは引く時に力を入れる」等、留意点があります。インターネット「鋸の挽き方」で検索してみてください。また、万力(バイス)の使用などを今後考えていきたいと思います。
 「とことこ」と上手く動かない時は次工作会にお持ち下さい。みんなで診てみましょう。
 今回は昼休憩が遅れるほど苦心・集中し、「とことこ」と動くようになり、また短時間で花ボールも完成できました。猛暑の中、お疲れさまでした。

お願い…今回は、「行事参加報告」時から参加→不参加が10名以上ありました。準備の都合(数量など)もあるので、前日でなく、早めの変更連絡を連絡担当幹事までお願いします。